



## 新シリーズ ごみと化学物質

循環型の持続可能社会づくりは現在の重要な課題です。このシリーズでは身近なごみ問題、化学物質の問題を取り上げ、循環型社会の形成のために、われわれはどう考えればいいのか、どう行動していけばいいのか、一緒に考えたいと思います。

### 第1回 〈ごみ問題について〉

5月31日(木) (浮田正夫)

ごみについて考えなければならない問題点を整理して説明し、今後どのように考えていかなければならないか、議論します。あわせて本シリーズのねらいについて説明します。

※このシリーズは同内容で昼の部(14:00から)と夜の部(19:00から)があります。

## 第4回

### まちなかエコ市場

5月12日(土) 10:00~15:00

銀天エコプラザ前、ステージ

♪地熱を活用した冷暖房システム(省エネ)や水でふくらむ水ストップの「土のう」(水害時のグッズ)などの展示

♪手回し発電機で動かす電気蓄電自動車や風船を使った真空実験

♪いろいろなダンス(今回はフラも登場!)や音楽のステージ、マジック

♪新鮮な野菜や花の苗やおはぎやお菓子、お弁当などの販売

などなど今回も盛りたくさん。

遊びにきてくださいね!

## 環境サロン

一緒に学び、話すことで、きっと新たな発見や喜びがありますよ。一度だけのご参加も歓迎です。

時間……19:00~20:30(一部例外あり)  
場所……銀天エコプラザ  
参加費……各回 300円

## シリーズ 世代間の対話~混迷の現代をどう生きる

いまは、モノはゆたかになりましたが、ココロのゆたかさが求められる時代です。人間と情報・しごと・自然、など自分を取りまくさまざまな環境の関係について、根っこのところから考えてみましょう。

### 第3・4回 〈若者が考えること〉

5月10日(木)・24日(木) (河口・末次・松井)

青年を取り巻く、経済環境、情報環境、価値観などについて、日頃考えることを若者が旧世代に語りかけます。

## シリーズ 自転車のまちづくり

### 第5回 〈コミュニティバイクの可能性と自転車マナー教室〉

5月9日(水) (UNCCA・兼久威矩)

レンタサイクル調査や社会実験「駅チャリ・うべ」の結果をふまえた話題、マナー教室と意見交換。

### 第6回 〈自転車の手入れ、リサイクル〉

5月23日(水) (自転車商組合・山大エコファイターズ)

自転車の手入れ、長持ち、Reチャリクルの取り組みや、放置自転車を活用する場合の問題点、最終処分などについて、考えます。

宇部市まちなか環境学習館「銀天エコプラザ」には、環境関連図書もある学習室(無料)、大小のミーティングルーム(有料)がございます。ご利用、ご見学をお待ちしております。



第3回では、アスリートからママチャリ派まで楽しくまちを走りました。

## 宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」

宇部市のいろんな環境学習拠点や、環境関連のイベントなど、環境の情報のポータルサイトです。「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。



うべっくる

検索

<http://www.ubekuru.com>



## 環境なんでも相談室

環境なんでも相談室では、環境に関する皆さまの質問・疑問、御相談に、銀天エコプラザのスタッフが直接またはメールで応じます。ご提案も受け付けます。お気軽にお尋ねください。

メールでのお問い合わせは宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」の問い合わせフォームよりお願いします。

### 環境ミニコラム

#### “がれき”の処理について

震災がれきの広域処理が問題になっていますが、この問題は放射性物質や発ガン性物質の安全な管理に関する問題だと考えます。国民の安心、安全に直接影響する問題ととらえ、その安全な処理方法に関し、有識者・専門家の意見を十分に聞き決定する必要があると考えます。

①“がれき”とは何か、何をどのように収集・分別したものか  
②放射性物質や発ガン性物質(石綿)の含有量を基準以下に管理するプロセス

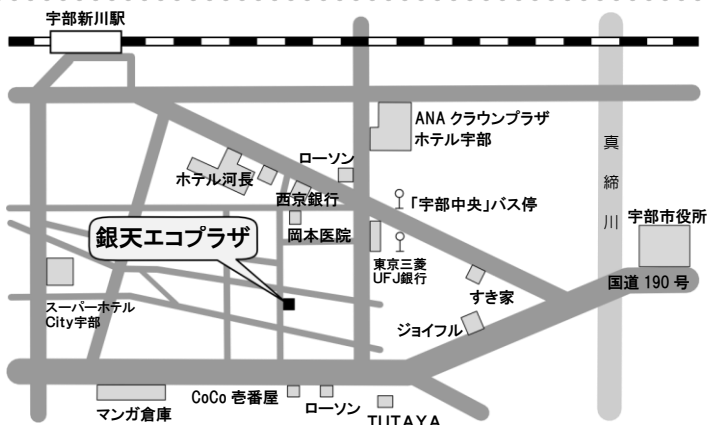
③“がれき”の安全な処理・処分方法を明確にする必要があります。

“がれき”の処理方法は、安全の確保と処理に伴う環境負荷が最小という要求を満足している必要があります。現在進められている広域処理がこの要求を満足し、国民の理解が得られているか検証する必要があります。

阪神・淡路大震災の“がれき”はどの様に処理したか、処分の結果として人的被害はないか、係わった人に健康上の被害は出ていないか検証することも必要と考えます。

最も重要な、安全性に関する議論をおろそかにし、感情論でことを進めては、大きな禍根を残すと思います。

津島 榮



### 環境活動団体紹介コーナー

## 宇部市食生活改善推進協議会

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、ふれあいセンターでの健康料理教室やお魚料理教室、小中学校での食育活動など、“食”をキーワードに地域の皆様と楽しく活動しています。去年は郷土料理を研究し、「ふるさとの味」レシピ集(カード)にまとめ上げました。ことしはTABE UBE(たべうべ) ネット(宇部市食育推進連絡会)とも連携し、主食・主菜・副菜のそろった“バランスのよい献立”の普及・啓発を行います。

事務局：宇部市保健センター  
TEL：31-1777



### 学習室新着本紹介

- 『福島原発事故独立検証委員会:調査・検証報告書』  
日本再建イニシアティブ(ディスカヴァー)
  - 『チェルノブイリから学んだお母さんのための放射能対策BOOK』  
野呂美加著(学陽書房)
  - 『カネミ油症』  
吉野高幸著(海鳥社)
  - 『ドイツを変えた10人の環境パイオニア』  
今泉みね子著(白水社)
  - 『山口県の昆虫類レッドリスト2011』  
山口むしの会
  - 『自転車はここを走る』  
疋田智・小林成基著(樫出版社)
- 等々、多数入りました。絵本もありますよ。

## 宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 JR宇部線:「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス:「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し(近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110

E-mail info@ubekuru.com

開館時間 9時~21時

休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)